

いつものペースを崩さない！

茗溪塾塾長 長谷誠基

2024 年が始まりました。1 月 1 日には石川県で能登半島地震が起こり、大きな被害が出ました。マグニチュード 7.6、最大震度も7と規模も大きく、余震も続いているようです。津波の被害もあり、道路や建物にも損害が出ていて、避難所にも物資が不足している状況ですので、大変不安な生活を強いられている方もたくさんいます。今後さらなる支援が広がり、早く普段の生活に戻れることを願います。

そんな中、塾では受験生を中心に正月特訓が行われました。入試直前の特訓でもあり、実戦問題や模擬試験のやり直し、狙われる単元の重点演習など盛りだくさんの内容でしたが、生徒たちは積極的に取り組んでくれました。

そして、この便りが届くころには入試が始まっています。中学入試は 1 月 6 日の寮制の入試を皮切りに、10 日からは埼玉県、20 日からは千葉県入試が、高校入試は 17 日に千葉県の入試が始まります。大学入試の共通テストも 13 日と 14 日に行われ、いよいよ本格的な受験シーズンの始まりとなります。いよいよ直前にせまった入試ですが、とにかく大切なことは普段通りのペースを守り、受験をするということです。入試前になると何か特別なことをした方がいいのでは？などと考えてしまい、生活のリズムを変えたり、新しい問題集を解き始めたりというようなことをしてしまいます。しかし、それによって今まで保っていたバランスを崩すことになってしまっては元も子もありません。練習は本番のように、本番は練習のように取り組むことが大切です。1 月はとにかく本番を見据えた練習をすべきなので、勉強のレベルを落とすことは絶対にやってはいけません。あくまで自分の志望校のレベルの練習をしながら苦手単元の補強を行うこと。それから得意を伸ばすことで得点力を磨くことも、この時期に大切なことです。それにはやり直しの勉強しかありません。今まで解けなかった問題が解けるようになればいいので、過去問で出来なかった問題や、模擬試験で出来なかった問題、普段学習している問題集で出来なかったものを解きなおすことが結局は一番効果のある学習ということになります。

今回災害のあった石川県では共通テストも通常日程でも行われるようです。(追試験も準備してます。)普段通りの生活を続けながら受験ができることに感謝しながら、最後まで努力を続けていきましょう。